

アドバイザーを募集しています！

空き時間を使って、母校の「入学アドバイザー」というお仕事をしてみませんか？

- ◆**目的** 高校の教員や、高校生に対して、本学を広報し、入学者確保につなげる。
- ◆**主な仕事内容**
 - ❶担当エリア内の高校を訪問し、入試広報活動を行います。
 - ❷進学相談会（高校では無くホテルなどの会場に高校生を集め、短大をPRするイベント）等に参加し、高校生・保護者等に短大のPRをしてもらいます。
 - ❸情報交換・連絡会議への出席
 - ❹その他関連する業務
- ◆**勤務地** 北海道の居住地周辺エリア（自宅から自家用車利用で日帰りが出来る距離が対象となります。）
- ◆**勤務日数** 月1～3日程度（応相談）
- ◆**給料** 勤務日数に応じ支給
- ◆**契約期間** 単年度契約（更新可能）/ 4月～12月
- ◆**備考**
 - ・年に数回、短大で情報交換会を行います。
 - ・自家用車の利用が出来る方（交通費は規程により支給します）。

平成30年度國學院大學北海道短期大学部ありす会決算書 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

科目	予算①	決算②	増減①～②	備考
1. 同窓会費収入	3,825,000	3,765,000	60,000	15,000円×251人
2. 受取利息収入	5,000	1,307	3,693	利息
3. 雑収入	10,000	59,800	△49,800	学祭売上12,800円、懇親会費47,000円
4. 未収入金	0	△9,654		年度未戻入漏れ
5. 当年度収入合計	3,840,000	3,816,453	13,893	
6. 前年度繰越金収入	18,117,833	18,117,833	0	
収入の部合計	21,957,833	21,934,286	13,893	

科目	予算①	決算②	増減①～②	備考
1. 事務費支出	915,000	592,468	322,532	
イ. 用品・備品費支出	10,000	0	10,000	金庫 他
ロ. 印刷・製本費支出	300,000	245,700	54,300	同窓会報・案内状 印刷費 他
ハ. 通信・運搬費支出	600,000	346,768	253,232	同窓会報・案内状郵便料 他
ニ. その他事務費支出	5,000	0	5,000	
2. 旅費・交通費支出	600,000	512,960	87,040	総会、幹事会（3回） 他
3. 会合費支出	100,000	259,707	△159,707	総会、幹事会（3回）
4. 雑支出	180,000	81,077	98,923	卒業式お花代15,000円 HP更新40,867円 振込手数料 他
5. 補助費支出	310,000	319,000	△9,000	卒業記念品319,000円
6. 援助金支出	190,000	130,000	60,000	サークル助成金100,000円 ありす会協賛金233,460円
7. 協賛金支出	365,000	356,260	8,740	卒業校賛会協賛金60,000円 通川会協賛金50,000円 他
8. 奨学金支出	270,000	180,000	90,000	ありす会特別入試（1名9万円）
9. 教育振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立（30万円）
10. 事業振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立（30万円）
11. 予備費	50,000	0	50,000	
12. 当年度支出合計	3,580,000	3,031,472	548,528	
13. 次年度繰越金	18,377,833	18,902,814	△524,981	
支出の部合計	21,957,833	21,934,286	23,547	

【収支差額】	【預金状況】
収入総額 21,934,286	普通預金 8,902,814
支出総額 3,031,472	定期預金 10,000,000
差引残額 18,902,814	合計 18,902,814

令和元年度ありす会総会 開催のご案内

- 開催日時: 令和元年11月3日(日) 15:00～15:30
- 開催場所: 國學院大學北海道短期大学部内（北海道滝川市文京町3丁目1番1号）
 - ※今年度は総会のみ開催となります。終了後の懇親会はございません。
- お申込み方法(出欠のご確認: 下記のQRコードからアクセスしてください。
 - ・FAX(0125)23-5590でも受付けております。下記の必要事項をご記載の上、送信ください。
 - ・お名前・旧姓・学科・卒業年度・郵便番号・ご住所・出欠のご確認※欠席の方につきましては「決議等につきましては議長に委任いたします」の一言をご記載のください。
- 主な議題
 - ・平成30年度事業報告、決算報告
 - ・令和元年度予算案、事業計画案



ホームページのURL からは
<http://arisukai.jp/attendance>

住所・氏名等変更のお願い

ありす会ではできるだけ多くの卒業生のみなさんとのつながりを大切にしたいと考えております。
住所・氏名等変更のご連絡をいただいていない方には、会報や各種案内をお届けすることができません。変更の手続きはありす会ホームページより簡単におこなうことができます。
下記のQRコードからアクセスしてご登録をお願いいたします。



ホームページのURL からは
<http://arisukai.jp/change>

ありす会

2019

秋

Vol.22

令和元年度國學院大學北海道短期大学部ありす会予算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

科目	予算①	前年度予算③	増減①～②	備考
1. 同窓会費収入	3,600,000	3,825,000	△225,000	15,000円×240人
2. 受取利息収入	3,000	5,000	△2,000	利息
3. 雑収入	160,000	10,000	150,000	Home Coming Day 収益
4. 前年度繰越金収入	18,413,716	18,117,833	295,883	
合計	22,176,716	21,957,833	218,883	

科目	予算①	前年度予算②	増減①～②	備考
1. 事務費支出	915,000	915,000	0	
イ. 用品・備品費支出	10,000	10,000	0	
ロ. 印刷・製本費支出	300,000	300,000	0	同窓会報・案内状 印刷費 他
ハ. 通信・運搬費支出	600,000	600,000	0	同窓会報・案内状郵便料 他
ニ. その他事務費支出	5,000	5,000	0	
2. 旅費・交通費支出	600,000	600,000	0	幹事会（3回） 他
3. 会合費支出	100,000	100,000	0	総会・幹事会会場費（5万円） 懇親会補助（5万円） 卒業式お花代（15,000円） HP更新（40,867円） 振込手数料（13,790円） 新込手数料他
4. 雑支出	330,000	180,000	150,000	
5. 補助費支出	300,000	310,000	△10,000	卒業記念品（30万円）
6. 援助金支出	190,000	190,000	0	同窓会コミュニティ活動補助金（9万円） サークル助成金（10万円）
7. 協賛金支出	370,000	365,000	5,000	ありす会協賛金（25万円） 卒業校賛会協賛金（6万円） 通川会協賛金（5万円） カネ・カネ・カネ（5,000円）
8. 奨学金支出	270,000	270,000	0	ありす会特別入試（1名9万円）
9. 教育振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立（30万円）
10. 事業振興基金繰出金	300,000	300,000	0	毎年積立（30万円）
11. 予備費	50,000	50,000	0	
12. 次年度繰越金	18,451,716	21,957,833	△3,506,117	
合計	22,176,716	21,957,833	218,883	

同窓会教育振興基金・同窓会事業振興基金明細書

同窓会教育振興基金（定期預金）	同窓会事業振興基金（定期預金・普通預金）
繰越金 2,100,408	繰越金 13,512,281
当期受入額 300,000	当期受入額 300,000
当期受取利息 204	当期受取利息 848
当期繰出額 0	当期繰出額 0
合計 2,400,612	合計 13,813,129

（預金状況）
普通預金 3,813,129
定期預金 10,000,000
合計 13,813,129

特集

令和元年度 11月3日 ありす会総会 開催のご案内

新学長ご挨拶

ありす会会長ご挨拶

ありす祭支援報告

サークル・部活動チャレンジ支援報告

住所・氏名変更（詳しくはP.4）



新学長ご挨拶

同窓会の皆さん、お元気ですか？卒業してもう何年になりますか？

短大部も創立三十八年目、卒業生も三十六期生までになります。皆さんが在学した頃、卒業した頃、仕事や家庭を持った頃、子育ての頃、どんな時代でしたか？振り返ると、経済は激動期でした。世の中にお金が溢れていたバブルの狂騒期、バブル崩壊後の企業倒産の数々、長く続く経済の低迷、消費税の八%に引き上げ（今年は十%に）等による景気の冷え込み、立ち直りかけた直後のリーマンショック。気づけば中国が日本を蹴落として世界第二位の経済大国になり、軍事大国として隣国の軒先まで闊歩し放題、今やアメリカと貿易戦争中。ヨーロッパに巨大経済圏を構築したEU（欧州連合）も、財政破綻に直面した財政支援によるギリシアの救済、難民流入による難民政策反対、イギリス離脱の騒乱等々、EUの軋みは拡大する一方。経済格差を増大させるグローバリズム、その反対を口実に登場したトランプ政権は、「アメリカファースト」（実は「おれさまファースト」？）を掲げ、世界中にプチトランプをまき散らしつつある。

挙句に、中国との貿易戦争。ついでに、日本と韓国も貿易戦争（？）を始めたか？戦争や紛争も絶え間ありません。ソ連邦崩壊の過程で相次いで起きた旧ソ連邦内の悲惨な戦争や民族紛争（ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争等）、アメリカ同時多発テロ後の国際テロの蔓延。イラク戦争後に誕生するイスラム国（IS）は、まるで劇画や映画の世界の悪の帝国のよう。ロシアは得意の武力による領土侵奪（クリミア半島併合）。駄々っ子のようにミサイルを発射し続けて、アメリカの気を引こうとする北朝鮮。蛇足ながら、わが国にも、北方領土問題を戦争で解決すべしという国会議員も登場。最後に、化石燃料で地球温暖化を招いた人類に、大規模自然災害が襲い掛かってきています。このまま気候変動が進めば世界は食料危機に。ことは深刻です。かのイソップが今生きていれば、この世界をどんな話で描くでしょうか。子供たちの未来、それがなによりも心配です。少しでも、穏やかな未来を手渡したいものです。

会長ご挨拶

この度、ありす会会長の職を再任いたしました。

再任に当たっての思いは、2年前に就任したときの思いと同じく、『過去から未来へ』先輩方が築き上げてきた伝統を、後輩たちへ引きついでいきたく思っております。昨今の社会情勢は、AIの急速な発展やオリンピック東京2020大会に関わる開発、人口及び学生数の減少や入試改革など、様々な局面で急激な変化が起こっております。しかしながら、このような中でも國學院大學北海道短期大学部を卒業されたありす会の皆様方は、全国各地で活躍しております。つい先日、ありす会の方をテレビ番組で拝見しました。

札幌のとある容器を作っている会社の社長で、その活躍が放映されておりました。母校である短期大学部においては、新学長として平野泰樹先生が就任されました。國短で学ばれたありす会の皆様方の中には、平野先生の講義を受けた方も多くいらっしゃるかと思います。

ありす会の目的は「会員相互の親睦と融和をはかり母校の発展に寄与すること」です。このありす会の活動を通じ、同窓生の活躍する姿や母校の発展を会員の皆様に伝えて行き、次世代に引き継いでいくことに同窓会として力を注いで参ります。

会員の皆様には、引き続き母校である國學院大學北海道短期大学部への応援と、ありす会へのご理解ご協力をお願い致します。

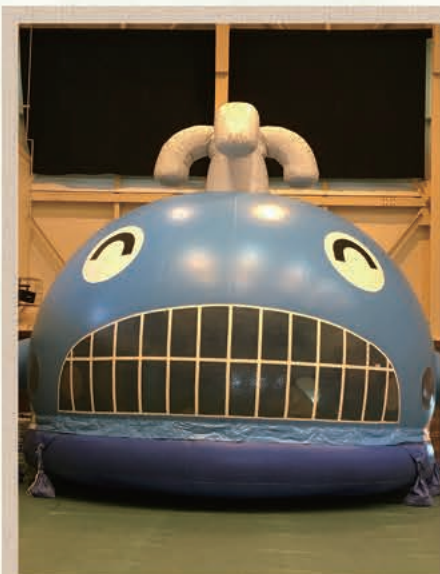


國學院大學北海道短期大学部ありす会 会長 酒井 智章

令和元年度ありす祭報告

令和元年6月16日（日）、ありす祭の支援をいたしました。「ふわふわ」を校舎前に設置を予定していましたが、当日は天候不順で強風のため、急遽体育館に変更しました。そのため、来客数がかなり少なくなるのではと懸念しておりましたが、多くの方々が体育館まで足を運んでいただき、「ふわふわ」を楽しんでいただきました。「ふわふわ」利用料は1回につき100円で、9,000円の売り上げがありました。全額を地元滝川市にある「そらぶちキッズキャンプ」に寄付いたします。

来年のありす祭は好天に恵まれるようお祈りするとともに、卒業生・近隣の方々の多くのご参加を心待ちにしております。



平成30年度 サークル・部活動チャレンジ支援報告



同窓会支援事業「サークル・部活動チャレンジ支援」制度により、平成30年度は、女子バスケットボール部、男子バスケットボール部、軟式野球部の3団体に30,000円、文芸部に10,000円の助成を行いました。女子バスケットボール部は、昨年に引き続き春季大会と秋季リーグ戦、社会人大会の3大会に出場しました。戦績は、秋季リーグ戦で1勝3敗、春季は初戦敗退、社会人大会も初戦敗退と振るいませんでした。部員数が6名と非常に少ないなかで、男子と共に練習を重ね、力を付けていきましたが、戦績を残せませんでした。男子バスケットボール部は、10名以上が経験者ということで、ここ数年で一番強いチームが完成し、秋季リーグ戦では2勝3敗でしたが、ほとんどが僅差の試合内容でした。

例年のように社会人が本学の体育館へ来て、合同で練習が出来る環境になり、レベルが向上しました。今後も社会人との練習を継続し、交流も深めていくようです。軟式野球部は、北海道地区大学リーグ戦に今年も参戦しました。前年度2部昇格を果たしましたが、今年度はマークが厳しく、春季リーグ戦では降格を経験しました。秋季リーグ戦では、3勝2敗でなんとか3部残留を果たし、次年度に向けて課題を残しました。なお、今年度より監督が交代しました。文芸部は、昨年度開催した文芸フリマを今年度も札幌で実施しました。また、学祭でも部誌を発刊し、販売を行うなど、活動の幅を広げております。文化系の団体が今後も活動を活発にしてくれることを期待したいです。令和元年度からは、新規に天文サークルと書道サークルが新設され、学年・学科を超えた交流を深めております。



ありす会特別入試



対象

本学卒業生の子弟で、本学への入学を強く希望し勉学・研究に高い意欲を持ち、令和2年4月1日現在において、満18歳以上の者。

メリット

- I. 入学期相当額（18万円）が給付！
- II. 選考方法は、面接と調査書のみ！筆記試験はありません！
- III. 年明けでも出願可能！

願書受付

- 第Ⅰ期. 令和元年10月28日（月）～11月8日（金）願書必着
第Ⅱ期. 令和元年12月24日（火）～令和2年1月17日（金）願書必着



進路に悩んでいた高校3年生の僕に國學院女子短期大学の英文科の卒業生の母が、國學院大學北海道短期大学部を紹介してくれました。もともと、大学では文学を勉強したいと考えていたため、この短大の国文学科に進学しようと決意しました。短大での勉強は、専門的な知識が必要で、最初はちゃんと単位が取れるか少し不安でした。ですが、頑張って授業に出て勉強するうちに、少しずつわかってきたような気がしました。なかでも、短大に入って初めて学んだ中国語はうまく発音できるようになったり、小テストの点数が伸びてきたりと、成長が実感できました。

国文学科 青木 健

